

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会  
5GHz 帯無線 LAN 作業班（第 5 回）  
議事概要（案）【電子メールによる検討】

- 1 日時【メーリングリスト上での開催期間】  
平成 29 年 5 月 19 日（金）15:33 ～ 平成 29 年 5 月 26 日（金）12:00
- 2 場所【検討手段】  
電子メールを用いてメーリングリスト上で検討
- 3 出席者【参加者】（敬称略）  
主 任：梅比良 正弘  
主任代理：村上 誉  
構 成 員：足立 朋子、伊形 仁宏、伊藤 泰成、大本 隆太郎、小山 祐一、金子 富、  
工藤 則安、小出 孝治、齋藤 一、佐藤 常人、城田 雅一、津田 喜秋、  
中村 栄人、成瀬 廣高、野島 友幸、羽田 利博、蛭川 明則、藤沼 広一、  
古川 憲志、北條 博史  
事務局（総務省）：馬場課長補佐、柏崎第一マイクロ通信係長
- 4 配布資料
  - ・情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上通信無線委員会  
5GHz 帯無線 LAN 作業班報告書素案
  - ・5GHz 帯無線 LAN 作業班（第 4 回）議事録案
  - ・5GHz 帯無線 LAN 作業班構成員名簿（平成 29 年 5 月現在）
- 5 議事概要  
5GHz 帯無線 LAN 作業班報告書素案について、以下の指摘事項があった。  
  
梅比良主任：第 2 章 表 2.1-3 5GHz 帯無線 LAN システムと他システムの比較の箇所について、高速無線 LAN の伝送速度を「最大 600Mbps」に修正されたい。伝送速度は理論最大値なのか実効速度なのかを明確にされたい。  
羽田構成員：別表 2 作業班構成員名簿の当方の所属を「日本無線(株) ソリューション事業部 水インフラ技術部 気象レーダシステムグループ 担当課長」に修正されたい。  
齋藤構成員：第 2 章 2.1. 第 3 段落の「幼稚園や小中学校、大学において」の箇所について、高校がないのは違和感がある。  
第 7 章 1 3 行目「日必要に応じて」の箇所について、日は不要である。  
工藤構成員：第 4 章 4.1.1.2. ア 気象レーダーの箇所について、以下のとおり修正されたい。  
「5250～5372.5MHz の周波数を主として利用する気象レーダーは、台風・集中豪雨・ゲリラ豪雨・突風等を検知し防災情報を国民の生命・財産を守るための情報を発信する重要なインフラである。降雨(雪)量の観測を主目的としたタイプやドップラー機能を有するタイプなどいくつかのタイプのものがあり、設置場所も山岳地域から都市部、空港まで幅広く分布している。また、レーダーのスキャンシーケンスにも、高仰角から順次仰角を下げるタイプと、低仰角から仰角を上げていくタイプがある。」